※令和３年度以前入学生用

学校番号	3032

令和５年度　理数科

教科	理数	科目	理数化学（文系）	単位数	１単位	年次	３年次
使用教科書	「化学基礎」（数研出版）						
副教材等	チェック＆演習化学基礎（数研出版）、セミナー化学基礎+化学（第一学習社）他						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

オリジナル教材（化学ノート）や教科書を用いて内容を１つずつ点検復習し、チェック＆演習により知識を活用できるようになるのが目標です。

２　学習の到達目標

基本的な内容を十分におさえて理解し、共通テストにおいて確実に得点できる学力をつけること。その際、自然の事象を科学的な観点からとらえ、現代社会の問題に的確な判断を下す力をみにつけること。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観点の趣旨	身近な科学的現象や物質に関心を持ち、意欲的に探求しようとする。 科学的な見方、考え方を身につけている。	身近な科学的現象や物質に関心を持ち、疑問を見出し、探求する過程を通じて、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	身近な科学的現象や物質に関心を持ち、実験の基本操作を習得し、基本的な問題を解くことができる。実験の過程や結果を的確に記録、整理することができる。	身近な科学的現象や物質に関心を持ち、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身につけている。
評価方法	学習状況の観察 ノートの記述 実験	学習状況の観察 ノートの記述 実験 定期考査	学習状況の観察 ノートの記述 実験 定期考査	学習状況の観察 ノートの記述 実験 定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
通年	問題演習・実験	教科書 上記の問題集 問題集に即した実験	○	○	○	○	a:積極的に問題を解こうとする。実験においては意欲的に取り組む。 b:問題を正しく読み取り、解答する。実験においては科学的な判断が出来る。 c:基本問題を、時間内に解答することができる。実験においては実験の基本操作を習得する。 d:弱点を確認し，粘り強く取り組む。実験においてはレポートで知識を深める。	学習状況の観察 記述の点検 定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現
c:技能　　d:知識・理解